

もういいかい 火を消すまでは まあただよ ～「冬季火災予防巡回査察」「高齢者世帯訪問」実施～

2月8日、冬季間のより一層の火災予防啓発と防火意識向上、高齢者世帯の状況確認を目的として、東通村内の各地区において、消防委員、民生委員、消防団、消防署、社会福祉協議会が相互協力し、「冬季火災予防巡回査察」と「高齢者世帯訪問」を実施しました。

消防委員並びに消防団が協力して各地区の消防分団（20 個分団）の屯所、消防資機材、防火水槽、消火栓などを入念に点検し、防火態勢の更なる充実と防火思想の啓蒙に努めました。また、民生委員、消防署員及び社会福祉協議会職員が村内各地区の高齢者世帯を訪問し、火元のチェック作業や防火指導等を行いました。

冬季間は火気を使用する機会が多くなるので、皆さんも火の元には充分注意し、日頃から消火用具、避難方法等を確認しておきましょう。



冬の中心地に新たな賑わい！ ～ 東通村歩くスキー & 小学生スキー大会 ～

2月8日、ひとみの里地区で初めての試みとなる「小学生スキー大会」（主催：東通村歩くスキー実行委員会）が開催されました。

この催しは、運動不足になりがちな冬期間の健康増進と、雪に遊び、美しいふるさとの雪景色を楽しむことを目的として開催されたもので、毎冬恒例の「東通村歩くスキー大会」と同時に行われました。

当日は東通小学校の児童29名が参加。低・中・高学年に分かれ、特設コースとなったひとみの里内を力いっぱい滑走しました。上位入賞者にはメダルのほか豪華副賞の“東通牛”もプレゼントされ、お母さんたちの応援にも力が入っていた様子でした。

「小学生スキー大会」の後は、恒例となった「東通村歩くスキー大会」。ひとみの里から中地区浄化センター（桑原）までの大川沿いの往復コースで、約1時間30分のコースを滑走しました。

ゴール後はひとみの里の特設会場で東通牛を堪能し、一汗かいた後の格別の味に箸が進んでいました。

